

2024年2月16日

原子力エネルギー協議会 (ATENA)

(一社) 日本機械学会 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 溶接分科会

発電用原子力設備規格 溶接規格 2020年版の規格使用者レビューについて**1. はじめに**

現在技術評価中の溶接規格 2020年版については、原子力規制庁より細分されたルールの記載が不十分等の指摘があったことを踏まえ、規格使用者を含め、以下の観点でレビューを行い、検討課題が抽出された場合は対応方針を検討する。

2. レビュー範囲

溶接規格 2020年版の全範囲

(但し、第1部第12章 補助ボイラー及びその附属設備は除く)

3. レビューの観点

- ✓ 上限値や下限値等の制限事項が明記されておらず、現行の施工管理上、検査上の取り決めやルールが緩和される方向で適用され得る要素はないか。
- ✓ 規格の記載事項が不十分であり、運用するにあたって、使用前事業者検査（溶接）を具体的に想定して、問題が生じ得る要素はないか。
- ✓ 旧年版からの溶接規格に記載されていないものの、溶接技術者等の中で、暗黙の了解とされている要素はないか。

4. スケジュール

2024年4月末を目途にレビュー結果を原子力規制庁に提示する。

以上